



令和5年8月10日

栗東市長 竹村 健 様

主たる事務所の所在地 栗東市小平井2丁目11-1  
団体名 びわ湖ブラインドコーラス隊  
代表者氏名 山中淳喜

未来へつなぐ市民活動応援事業団体登録申請書

支援希望団体として登録を受けたいので、栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第3条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

団体名 (ふりがな)	びわ湖ブラインドコーラス隊 (びわこぶらいんどこーらすたい)		
主たる事務所	所在地 〒520-3034 栗東市小平井2丁目11-1		
担当者連絡先	氏名 (ふりがな) 山中淳喜 (やまなか あつよし)		
	電話番号	FAX 番号	
	E-Mail	連絡希望手段・時間帯	
ホームページ			
団体設立年月日	令和1年10月1日	会員数	11名
活動目的	常日頃ご支援いただいている方々へ懐かしい歌や私達のオリジナル曲を歌うことで心と心を触れ合わせ、感謝の思いをお返しすること		
事業概要	令和元年より活動を始めました。栗東市視覚障害者福祉協会の会員を中心に晴眼者の方も仲間に入って頂き、コーラス活動を行っています。毎月第4土曜日午後より定期練習会を重ねております。令和3年度からは、毎年6月開催の講師の単独演奏会にゲスト出演し歌声をお客様に披露しております。栗東市内の福祉施設を訪問し、歌を通しての障がい者同志の交流会を行うほか、ショッピングセンターでのイベントに出演し晴眼者との交流も今後は積極的に取って行き、健常者一障がい者の間にある心の垣根を取り除きたいです。		
登録要件	<input checked="" type="checkbox"/> 支援希望団体の登録要件 (栗東市未来へつなぐ市民活動応援事業補助金交付要綱第6条) をすべて満たしている		
目標寄附額 (初年度)	15万円 (初年度総事業費 28万6千円)		

## 団体登録事業計画書

活動場所	コミュニティーセンター大宝東
解決したい地域の現状や課題	<p>晴眼者の方々のコーラスグループと合同練習、合同演奏会を企画し、まずはグループ同志で視覚障がい者の事を理解して頂く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会やショッピングセンター等のイベントに出演させていただき、視覚障がい者を今までよくご存じ無い方々に私達の活動を見て、普通に生活していることを理解して頂く。</li> <li>栗東市では100人を超える視覚障がい者がいると聞いています。ところが我々はお互いに知りません。目が見えない故友達も少ないです。私達はコーラス活動を各地で行うことで、そんな孤独な方々を仲間に入れて頂きお互いに交流していきたくと思っています。目が見えない故、家に閉じこもっておられる方々を外に連れ出したい。一緒に楽しく、時を過ごしたい。自分が明るくなると周りも明るくなる。周りも明るくなると生活が楽しくなる。前向きに行きたいと思う様になる。どんどんいい空気が広がって行きます。そこが私達の目標とする事柄です。心の障がいがない世界を作っていきたいと考えています。</li> </ul>
<p>今後の事業予定</p> <p>(市ホームページに掲載する文章として記入ください)</p> <p>《600文字以内》</p> <p>※複数の事業を行う場合は、優先順位の高い順に記載してください。</p>	<p>今後は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の定期練習会のほか、6月より第2日曜午後の講師のグループ練習会にも参加し、そのグループの発表会にも出演できるようになった。</li> <li>持ち歌「誇りの町」の作曲家である京都市在住の音楽家のコーラスグループと合同練習会に参加させて頂き、京都市の音楽会にも参加したいです。</li> <li>隔月に「やすらぎの家」「ひだまりの家」「ゆうあいの家」を訪問し演奏会をしていきたい</li> <li>そのほか栗東市内で活躍されているコーラスグループとの交流も考えていこうと思っています。</li> <li>コーラス活動の拡大→晴眼者・視覚障がい者の交流の強化を考えています。</li> </ul> <p>栗東では120名以上の視覚障がい者がおります。現在10名の会員数を男女の構成割合を考えながら混成コーラスや男声、女声単独でコーラスできるまで会員を増す。</p>
期待される効果	<p>視覚障がい者は目が見えない為。積極的に外出できません。その為。他の障がい者の方々と比べ、健常者の皆様との交流も少なく、互いの理解も出来ていません。我々が外に出ていき、皆様と共に歌を歌うことで障がい者の事も分かって頂き。共に力を合わせて生活できる社会を作り上げることが出来ると考えます。</p>
事業実施体制	<p>【代表・会計】山中 淳喜</p> <p>【会長】西村 正男</p>

	【副会長・講師】岡崎 保夫
事業の PR 方法 (寄附の獲得)	ホームページの作成（令和 5 年 12 月までに仕上げる）と公開 ユーチューブの改訂と事業案内書の制作を考えてます。
自立的・継続的に 活動していくため の工夫	決めた練習日には全員が集まる事にしています。（ほぼ 95%は達成して います）
申請事業に対する 助成金や委託料等 財源確保の取組み	滋賀県視覚者センターとの太いパイプを作り、様々な面で援助、協力を お願いしていきたい（令和 5 年度より理事会役員として登録） 会員からの寄付も少しであるが募ってきたい。

別記様式第3号（要綱第7条関係）

収支計画書（2024年4月～2025年3月）

【収入】

科目	内 訳	金 額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 150,000 円
自己資金 (会費等)	会員11名×年会費1,000円	11,000 円
事業収入 (受益者負担金)	当日徴収会費	50,000 円
その他	赤い鳥共同募金助成事業の活用と県視覚障害者センター助成金	75,000 円
収入合計		286,000 円

【支出】

科目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		円	円
報償費	講師指導料	円	36,000 円
旅費交通費	会場移動費	円	50,000 円
消耗品費	録音・配布用CD/DVD購入	円	50,000 円
印刷製本費	演奏会配布用歌集、コーラス隊商会パンフ	円	50,000 円
食糧費及び食材費		円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	会員、お客様用郵送	円	20,000 円
手数料	コミセン貸室料、演奏会舞台貸し出し	円	70,000 円
保険料	ボランティア保険加入	円	10,000 円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	円
材料費		円	円
その他		円	円
支出合計		円	286,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

別記様式第3号（要綱第7条関係）

収支計画書（2025年4月～2026年3月）

【収入】

科目	内 訳	金 額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 150,000 円
自己資金 (会費等)	会員 11 名×年会費 1,000 円	11,000 円
事業収入 (受益者負担金)	当日徴収会費	50,000 円
その他	赤い鳥共同募金助成事業の活用と県視覚障害者センター助成金	75,000 円
収入合計		286,000 円

【支出】

科目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		円	円
報償費	講師指導料	円	36,000 円
旅費交通費	会場移動費	円	50,000 円
消耗品費	録音・配布用 CD/DVD 購入	円	50,000 円
印刷製本費	演奏会配布用歌集、コーラス隊商会パンフ	円	50,000 円
食糧費及び食材費		円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	会員、お客様用郵送	円	20,000 円
手数料	コミセン貸室料、演奏会舞台貸し出し	円	70,000 円
保険料	ボランティア保険加入	円	10,000 円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	円
材料費		円	円
その他		円	円
支出合計		円	286,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

## 別記様式第3号（要綱第7条関係）

## 収支計画書（2026年4月～2027年3月）

## 【収入】

科目	内 訳	金 額
補助金	未来へつなぐ市民活動応援事業補助金	補助目標額 150,000 円
自己資金 (会費等)	会員 11 名×年会費 1,000 円	11,000 円
事業収入 (受益者負担金)	当日徴収会費	50,000 円
その他	赤い鳥共同募金助成事業の活用と県視覚障害者センター助成金	75,000 円
収入合計		286,000 円

## 【支出】

科目	内容・積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
人件費		円	円
報償費	講師指導料	円	36,000 円
旅費交通費	会場移動費	円	50,000 円
消耗品費	録音・配布用 CD/DVD 購入	円	50,000 円
印刷製本費	演奏会配布用歌集、コーラス隊商会パンフ	円	50,000 円
食糧費及び食材費		円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	会員、お客様用郵送	円	20,000 円
手数料	コミセン貸室料、演奏会舞台貸し出し	円	70,000 円
保険料	ボランティア保険加入	円	10,000 円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	円
材料費		円	円
その他		円	円
支出合計		円	286,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

## びわ湖ブラインドコーラス隊 会則

1. 名称 びわ湖ブラインドコーラス隊
2. 目的 福祉サービスを必要とする視覚障害者が、合唱活動を通じて、会員相互の親睦を深め、歌声を地域の方々に供することで障害者の可能性を高め、地位を向上させ、差別のないより良い共生社会を創造することを目的とする。
3. 会員 趣旨に賛同する視覚障害者並びに晴眼者をもって会員とする。
4. 役員 代表1名、会長1名、常任指揮者1名、会計1名、会計監査1名を置く。
5. 任期 本会役員の任期は1年とする。ただし、再選は妨げない。
6. 総会 ①毎年1回（6月に）定期総会を行う。なお、必要に応じ、臨時総会を開催できる。  
②総会においては、事業報告及び決算、事業計画及び予算、会則の改正、役員の改選、並びに必要な事項を評議する  
③会議の議決は、出席者の過半数によるものとする。ただし可否同数の場合は、議長がこれを決する。
7. 練習所 コミュニティセンター大宝東 小会議室を主とする。
8. 練習日 毎月1回 第4土曜日午後1時より2時間
9. 活動 ①年1回の定期演奏会  
②栗東市内各障害者福祉団体への慰問演奏会  
③県下視覚障害者福祉団体へ慰問演奏会  
④その他 必要と思われる文化活動への参加  
⑤You Tubeへの演奏活動動画の投稿
- 10・事務局 本会の事務局を会長が定めるところに置く
11. 会費 会を運営するために、定められた会費を、毎年納入するものとする。年会費は1,000円とする。

（令和元年 6月発足）

付則

- 1 必要に応じて、役員会を開催する。
- 2 定期演奏会には、実行委員会を設置する。

令和 4年 3月 31日

粟東市市民社会貢献活動促進基金補助金運営委員会  
委員長 西川 実佐子 様

団体名 びわ湖ブラインドコーラス隊

代表者氏名 山中淳喜

粟東市市民社会貢献活動促進基金補助金  
**実 績 報 告 書**

令和2年11月30日付けで採択通知があった標記の補助金について、その実績を関係書類を添えて報告します。

交付済金額 (A) 【1】	<u>185,100円</u>
実績額 (支出総額) (B) + (C)	<u>216,545円</u>
助成対象経費総額 (D)	<u>216,545円</u>
助成基本額 (D) × 3/4 【2】	<u>162,408円</u>
助成額 【1】と【2】のいずれか低いほうの金額 【3】	<u>162,408円</u>
返還額 【1】 - 【3】	<u>22,692円</u>

記

## 関係書類

- 1 収支決算書
- 2 事業概要
- 3 事業成果



R3 栗東市元気創造まちづくり事業実績報告書

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金

(収入)

収 支 決 算 書

(単位：円)

科 目	当初計画額	実際実施済額	備 考
栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金	185,100	(A) 162,408	
団体自己資金	14,000	23,680	
会 費	14,000	7,000	会員7名に減少、1名1000円
繰越金	0	16,680	令和2年度繰越金16,680円
参加費	17,700	9,000	函館山公開練習参加費(1000円×9名)
その他	30,000	25,000	滋賀県視覚障害者福祉協会助成金
合 計	246,800	220,088	

(支出)

科 目	当初計画額	実際実施済額		備 考	
		補助金 充当外経費	補助金 充当経費		
対 象 経 費	旅費交通費	50,000	0	25,400	公開練習実施(栗東一箱館山往復旅費 参加会員7名)、講師独演会参加費
	印刷製本費	30,000	7,489	341	会員練習用歌詞カード並びに演奏会観客向け歌詞カード作成
	通信運搬費	20,000	3,778	0	会員向け資料送付並びに講師へ練習状況録音CDの送付郵送料
	報償費	49,000	33,000	0	講師講習指導費10回+大宝の家訪問演奏時の指揮並びに指導料
	使用料及び賃借料	55,000	9,870	10,000	コミセン大宝東貸室及びエアコン使用代金、箱館山入山代
	保険料	12,800	0	0	支出なし
	消耗品費	20,000	0	51,307	練習用CD、DVD購入、動画作成用PCソフト購入、感染対策用品等
	備品購入費	0	0	75,360	プロモーション用プロジェクター(PC接続用配線器具含む)購入費
	その他	10,000	0	0	支出なし
合 計	246,800	(B) 54,137	(C) 162,408		

※支出内容が確認できるよう別の用紙に領収書を貼付し、併せて提出してください。

※「当初計画額」には助成申請書の事業予算書に記入していただいた額と同額で記入してください。

## 事業概要

※実際に行った事業の内容を具体的に記入して下さい。  
事業実施にかかる準備(会議等)についても記入してください。

実施時期	内 容
4月24日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
5月29日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
6月13日(日)	岡崎保夫誕生独演会 リハーサル(於さきら 小ホール)
6月13日(日)	岡崎保夫誕生独演会 ゲスト出演 歌唱披露(於さきら小ホール)
6月26日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
7月24日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
8月7日(土)	箱館山 納涼散策兼ねての野外公開コーラス練習会
8月27日(土)	定期練習会 コロナ感染拡大の為 中止
9月25日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
10月23日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
	<u>9月~11月まで市内ボランティアコーラス隊へ合同練習会申し込むもコロナ感染感染拡大中の為、全て断られた。</u>
11月20日(土)	湖南三山紅葉狩り 野外コーラス練習実施
11月27日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
12月16日(木)	デイサービス大宝の家にてマッサージ治療並びに慰問演奏会実施 (7名にて演奏実施、デイサービス利用者約20数名+施設従事者5名)
12月18日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
1月28日(土)	定期練習会 コロナ感染拡大の為 中止
2月26日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
	<u>デイサービスゆうあいの家にて出前演奏会開催を昨年交渉していたが、コロナ感染拡大が終息せず、今期は見送りとする。</u>
3月26日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)

## 事業成果（事業の過程で出た問題や今後の課題含む）

### 〈 成 果 〉

◎2021年、活動を通して組織のまとまりが強化された。

2020年半ばより毎月第4土曜日に定期練習会を続けてきたが、2021年2月以降、今期は講師である岡崎保夫氏のさきら独演会でのゲスト出演を6月に控えて、練習にかなり力が入り、仲間の結びつきが強化された。6月の独演会でのゲスト演奏時、観客全員の拍手を頂き、練習の成果を肌で感じ、人前でも臆せず歌うことができる自信につながった。それ以来、練習することが苦しみから楽しみに変わり、メンバー内の雰囲気も向上した。栗東市内でのボランティアコーラス隊との交流練習を企画、各グループに提案をするも夏場、コロナ禍感染拡大を受け、ことごとく断られる。仕方がない事であった。11月より感染が下火になったのを受け、毎年マッサージ奉仕に伺うデイサービス「大宝の家」での出前演奏会が施設責任者により許可され、発表披露させていただいた。デイサービス利用者20数名を前に約40分間休憩もなく歌い、喝采を得ることが出来ました。これも大きな自信につながりました。

2022年は1月はコロナ禍によりやむを得ず練習中止、2月は開催しましたが有志のみ、3月はフルメンバーで練習を再開でき、現在に至っております。

◎対外的な活動に対し評価を頂く。

今期は2回、お客様の前で演奏を披露、技量はまだまだ低いがお客様の関心の高さと拍手を頂けたことからそれなりに高い評価を頂けた。

年明け、ビデオを撮影したこの2回の演奏会と前後の練習風景を18分の動画にまとめDVD化関係者に配布、13分短縮版はYou Tubeに投稿、web公開する。どちらも内々ではあるが、演奏力の高さ、練習風景の面白さなどに現在、評価を頂いている。

### 〈 課題や問題 〉

昨年、コーラス隊1年目の活動計画は、コロナ感染症が終息したことを前提に練習と発表会を行っていかうとした。その為これほど今年、これほど感染拡大を想定していなかった為定期練習が開催できない月もあり、それよりも出前演奏会が毎月開催できなかった。かなり行き当たりばったりの展開になってしまった。

2022年年明けに、演奏会を計画していたが中止した各施設にはプロジェクターを使った動画披露会をすることを考え付いたが、時遅し、実現できなかった。

ただ、コンサート風景、練習風景をコンパクトに編集しまとめあげた動画は関係者や県視覚障害者協会、一部の各地区の障害者協会から評価を頂いている。

来季には動画披露会を積極的に開催し、生演奏披露への道の突破口をひらき、栗東市全域へ演奏していきたい。

もう一つはメンバーの増員である。活動できなかったことが要因と考えられるが、増員出来なかった。

男性が主体で女性1名の為、混声であるが実質男性コーラスである。唱歌やフォークソングを演奏の中心であるので女性の声が欠かせない。女性を中心に晴眼者を含めてメンバーの増員を図りたい。

### 〈 今後の展開 〉

〈課題と問題〉に掲げたことであるが、今期は動画演奏会やプロジェクター持参で営業活動を行い、生演奏会をデイサービス施設を中心に実施したい。

併せて、昨年来からの夢であるショッピングセンターのイベントでの発表会開催とさきら

や草津市のキラリエ草津で半期に一度発表会を行いたい。  
同時に、新聞地元版へのニュース掲載や広報りっとうへの掲載を行い、広くびわ湖ブライドコーラス隊を市民の方々に認知させていきたい。  
それが、会員増員を図る手立てであるし、晴眼者の方々に視覚障害者を知って頂く機会となるので積極的に進めていきたい。

そして、来期は今期積み残した上記課題を推進しながら、将来的に資金援助して頂ける方々企業様を探していきたい。

令和 5年 3月31日

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金運営委員会  
委員長 西川 実佐子 様

団体名 びわ湖ブラインドコーラス隊

代表者氏名 山中 淳喜

栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金

## 実績報告書

令和3年11月18日付けで採択通知があった標記の補助金について、その実績を関係書類を添えて報告します。

交付済金額 (A) 【1】	200,000円
実績額 (支出総額) (B) + (C)	216,006円
助成対象経費総額 (D)	189,376円
助成基本額 (D) × 3/4 【2】	142,032円
助成額 【1】と【2】のいずれか低いほうの金額 【3】	142,032円
返還額 【1】 - 【3】	57,968円

記

## 関係書類

- 1 収支決算書
- 2 事業概要
- 3 事業成果

## R4 栗東市元気創造まちづくり事業実績報告書

## 栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金

(収入)

## 収 支 決 算 書

(単位：円)

科 目	当初計画額	実際実施済額	備 考
栗東市市民社会貢献活動促進基金補助金	200,000	(A) 142,032	補助金 ※57,968円は市へ返還
団体自己資金	10,000	9,000	
会 費	10,000	9,000	会員9名(1名1,000円)
寄 付 金	0	0	
参 加 費	50,000	0	
そ の 他	25,000	36,477	前年度繰越金10,677円 滋賀県視覚障害者福祉協会助成金 20,000円 岡崎保夫氏独演会CDお買い上げ 5,800円
合 計	285,000	187,509	

(支出)

科 目	当初計画額	実際実施済額		備 考	
		補助金 充当外経費	補助金 充当経費		
対 象 経 費 (D)	報償費	36,000	0	81,596	講師講習指導費11回+外部公演指導料7回
	旅費交通費	50,000	4,412	1,408	公演先移動費
	消耗品費	60,000	0	28,948	練習用CD、DVD購入、動画作成用CDソフト購入、感染対策用品等
	印刷製本費	40,000	33,877	0	会員練習用歌詞カード並びに演奏会観客向け歌詞カード作成
	食糧費	0	0	18,230	講師賄、イベント時お茶代等
	通信運搬費	10,000	9,055	0	会員向け資料送付並びに講師資料郵送代
	保険料	10,000	0	0	
	使用料及び賃借料	44,000	0	11,850	コミセン大宝東貸室及びエアコン使用代金、箱館山入山代
	その他	15,000	0	0	
対 象 外 経 費	食材費	20,000	0	/	
	旅費交通費	0	25,310		タクシー代等
	食糧費	0	1,320		打ち合わせ等、食糧費
合 計	285,000	(B) 73,974	(C) 142,032		

※支出内容が確認できるよう別の用紙に領収書を貼付し、併せて提出してください。

※「当初計画額」には助成申請書の事業予算書に記入していただいた額と同額で記入してください。

## 事業概要

※実際に行った事業の内容を具体的に記入して下さい。  
事業実施にかかる準備(会議等)についても記入してください。

実施時期	内 容
4月23日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
6月12日(日)	岡崎保夫誕生独演会 ゲスト出演 歌唱披露(於大津フィガロホール)
6月18日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
7月23日(日)	定期練習会(於コミセン大宝東)
9月24日(土)	JR手原駅開業100周年祭 SL同好会合同コーラス
9月24日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
10月16日(土)	JR手原駅開業100周年祭第二弾 SL同好会合同コーラス
10月29日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
10月30日(日)	岡崎保夫 独演会ゲスト出演(下戸山 光の穂)
11月5日(土)	JR手原駅開業100周年祭第三弾 SL同好会合同コーラス
11月26日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
12月10日(土)	訪問演奏会 デイサービスひだまりの家
12月17日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
1月21日(土)	訪問演奏会 デイサービスゆうあいの家
1月28日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
2月16日(木)	京都高齢者大学 うたごえ喫茶 コーラス参加 (京都府立医大)
2月25日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)
3月25日(土)	定期練習会(於コミセン大宝東)

## 事業成果（事業の過程で出た問題や今後の課題含む）

### 〈 成 果 〉

◎2022年、対外活動でそれなりに成功を収めた昨年度の自信を幅広く発揮できた年となった。

今期2022年6月講師である岡崎保夫氏のフィガロホール独演会でのゲスト出演を皮切りに7月はデイサービスなごやかセンターで慰問演奏会を実施、好評を得る。真夏の7、8月は外出を避けて練習活動に力を入れ、9月から3か月連続、会員でSL同好会の幹部である西村氏の交渉により「JR手原駅開業100周年記念祭」のイベントとしてSL同好会のコーラスグループと合同歌声披露会を実施できた。続けて、11月に講師岡崎氏が下外山のハーブガーデンカフェ光りの穂での単独独演会にゲスト出演、3曲披露、一般のお客様にも評価を頂いた。この秋4回のコンサート活動の経験により人前で歌うことが完全に楽しみに変わり、メンバー全員が楽しく歌えることが出来、会場内の雰囲気も盛り上げることが出来る様になった。

続いて、12月はデイサービスひだまりの家、2023年1月はデイサービスゆうあいの家に慰問演奏会を開催することが出来た。コロナ禍でイベントボランティアさん訪問がめっきり無くなり施設内も活気がなくなったタイミングでの演奏で利用者さんに元気をお渡し出来て良かった。

2月には、オリジナル曲である「誇りのまち」の作曲をして頂いた「長浜バイオ大学」の先生である奥村氏が幹部である「京都高齢者大学」のサークル活動「うたごえ喫茶」に参加、40数名の方々と懐かしい唱歌、歌謡曲を合唱、しかもオリジナル曲「誇りのまち」と「びわ湖ブラインドコーラス隊」を参加の皆さんと歌うことが出来た。

2023年5月には年1回行われる「日本のうたごえ祭典」の地域祭典「西京みんなで作る音楽会」の参加の呼びかけを受ける。是非参加し、京都在住の方々にも歌声を届け、次なる外部演奏への大きなステップにしていきたい。

月度の定期練習会もコロナ対策をとり乍ら、大雪の1月度を除いて実施することが出来た。

### ◎SNSへの参加。

今期は、昨年コンサート風景を13分に短縮した動画をはYou Tubeに投稿、web公開した。少ないながら150名の閲覧を得る。1年間更新しなかったので、今年2022年の演奏会ビデオを20分の動画にまとめ、1月にUPすることが出来た。そのほか、FaceBookにもページを作り広くwebでの活動を始める予定である。

### ◎新メンバーの加入

2023年度のトピックとして女性3名、加入頂けた。視覚障害者1名、晴眼者2名である。大きな力になると思われる。

### 〈 課題や問題 〉

今年は外部演奏を数多くすることが出来た半面、新曲の練習ができなかった。

持ち歌もまだまだ5曲のみ、今後さらに外部に進出やコンサート会場での演奏の備えて10曲以上の持ち歌を練習しなければいけないし、自分達だけで練習するのではなく、コーラス隊との合同練習を企画し、技量を高めていきたい。

今期は動画披露会を開催できなかったが、動画作成の基本も学べたので今まで撮りためたコンサート動画を編集し、演奏会開催交渉の営業時も含めて、動画披露会も企画したい。

### 〈 今後の展開 〉

生演奏会をデイサービス施設を中心に実施しながら、昨年来からの夢であるショッピングセンターのイベントでの発表会開催とさきらや草津市のキラリエ草津で半期に一度発表会を行いたい。

同時に、新聞地元版へのニュース掲載や栗東市以外の市町へ広くびわ湖ブライドコーラス



隊を認知させていきたい。

そして、来期は今期積み残した上記課題を推進しながら、将来的に資金援助して頂ける方々企業様を探していきたい。

2022年 主な活動

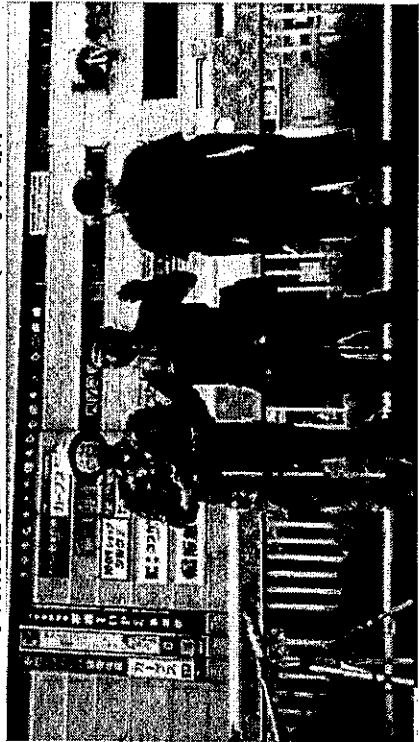
岡崎保夫 85歳独演会 ゲスト出演(さきら小ホール)



手原駅開業100周年記念行事 SL公園演奏会 第3弾迄継続



終戦記念日ゲリラコンサート(JR草津駅)



ひだまりの家・ゆうあいの家 慰問コンサート

